



中世下野の武士団

下野国をかけ巡った

兵たちの夢の跡を歩く



歴史への
しどない

ぶらり
散策

歴史への
いざない

中世下野の武士団



皆川家歴代祖廟（金剛寺：栃木市指定史跡：栃木市皆川城内町）



榊崎八幡宮本殿
(足利市指定建造物：足利市榊崎町：足利市教育委員会提供)

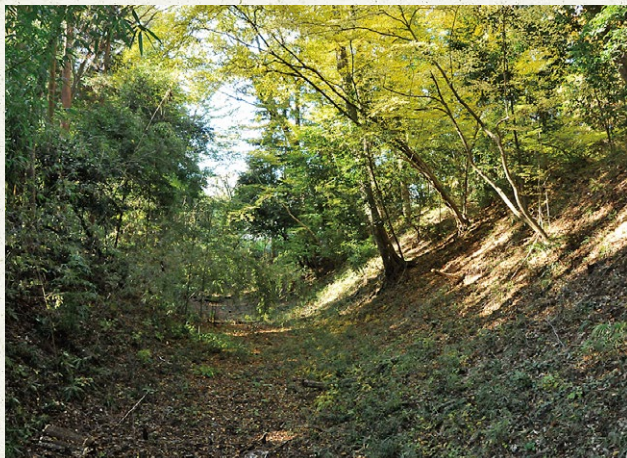
鎌倉に幕府が開かれる以前、坂東における中世への胎動は、平安時代中期の平将門の乱にはじまると言われています。後にこの乱の鎮圧に貢献した藤原秀郷を祖とした小山氏や佐野氏、源氏一門の足利氏、宇都宮・荒山神社の神職から武家として頭角をあらわした宇都宮氏、源平の合戦で名をはせた那須氏など由緒ある武士団が活躍し、鎌倉幕府を支えました。

室町時代の下野国は、度重なる戦乱のさなかにありましたが、これらは学問や宗教、芸能など文化活動を守り支援していました。「坂東の大学」として有名な足利学校や小山氏の菩提寺である天翁院、皆川氏の菩提寺である金剛寺など、それぞれの武家ゆかりの施設や寺院を大切に守ってきました。

豊臣秀吉の「天下統一」で戦国の世が終わり、下野武士団の多くが歴史の舞台から姿を消すこととなりました。しかし、かれらが残した文化遺産は、今に生きるわたしたちに受け継がれています。



宇都宮頼綱墓碑（清巖寺：宇都宮市大通り5丁目）



見山(こやま)城跡の土塁と堀（県指定史跡：下野市下古山）
宇都宮氏一族の見山氏の居城跡

駐車場 **トイシ** マップコート

足利氏宅跡

い-5

中世の豪族屋敷の名残を伝える寺院

平安時代末期、源氏足利氏祖の源義康によって建てられた方形の居館跡(きょかんあと)。土塁と堀がよく残され、日本百名城として、栃木県で唯一選ばれている。

鑑阿寺/足利市家富町

※太平記館観光駐車場 (無料: 開場時間 9時~17時) を利用

【問】0284-41-2627 【拝観料】(本堂, 一切経堂内部) 6,000円 (15名まで一律, 1人増すごとに400円追加) ※見学可能日を事前にお問い合わせのこと



足利氏

足利学校跡

い-5

ザビエルが紹介した日本最古の学校

創建については諸説あるも、室町時代中期の武将・上杉憲実(うえすきのりさね)により再興された「坂東の大学」。史跡内には、常に実の絶えない「不断梅」がある。

足利市昌平町

※太平記館観光駐車場 (無料: 開場時間 9時~17時) を利用

【問】0284-41-2655 【参観時間】(4~9月) 9時~17時 (受付は16時半まで) (10~3月) 9時~16時半 (受付は16時まで) 【休日】第3水曜 (祝休日の場合は翌日) 年末 ※臨時休館あり 【参観料】一般420円 (350円) 高校生220円 (170円) ※中学生以下、障がい者の方は無料 ※() は20名以上の団体料金



清水城跡

ろ-5

水が豊富に湧く伝承が残る城跡

鎌倉時代初期、佐野国綱が岩崎義基(佐野氏一族とも木曾義仲の子とも説あり)のために築城。興聖寺(こうしようじ)境内を取り巻くように土塁が残っている。

普応山興聖寺/佐野市吉水町



皆川氏

皆川城跡

ろ-5

山頂からの眺望が絶景の「ほら貝城」

室町時代中頃、長沼(皆川)秀宗が築城。現在公園として整備され、桜の名所として知られる。近くには、皆川氏の菩提寺である金剛寺がある。

皆川城址公園/栃木市皆川城内町

※土曜祭日・年末年始は閉館



小山氏

祇園城跡「小山氏城跡」

ろ-5

名家小山氏一族の居城

築城時期は不明だが、小山氏が本拠とした城と考えられる。土塁や規模の大きな堀切がよく残っている。国土交通省関東地方整備局「関東の富士見百景」に選定。

城山公園/小山市城山町1丁目ほか



鷲城跡「小山氏城跡」

ろ-6

小山義政の乱の舞台となった城跡

築城時期は不明だが、十四世紀後半頃にはすでに築かれていたと考えられる。中心には、鷲城の名の由来となった鷲神社が鎮座している。

小山市外城/神鳥谷



宇都宮氏一族

多気城跡

ろ-4

多気山全体を堅固な要塞とした山城

天正十三(一五八五)年、小田原北条氏の侵攻に対抗するため宇都宮国綱が築城し、宇都宮城からこちらへ本拠を移した。

宇都宮市田中町



飛山城跡

は-4

中世山城の面影が残る芳賀氏の居城

鎌倉時代後期、芳賀氏が丘陵に築いた城。鬼怒川に突き出した要害の地で、眺めがいい。国土交通省関東地方整備局「関東の富士見百景」に選ばれている。

飛山城史跡公園/宇都宮市竹下町

※開館時間などは、博物館・資料館・欄こびやま歴史体験館に記載



那須氏一族

勝山城跡

は-4

鬼怒川に突き出た中世の平山城跡

鎌倉時代初期、氏家氏によって築かれたとされる城。城跡は公園として整備され、「とちぎの景勝百選」に選ばれている。

勝山公園/さくひら氏家

※開館時間などは、「文化施設」欄



烏山城跡

は-4

那珂川を東に望む「臥牛城」

応永二十五(四一八)年頃に築かれたと考えられる那須氏の居城。土塁や石垣などの保存状態もよく、周辺には遊歩道が整備されている。

那須烏山市城山



那須神田城跡

に-3

那須与一が暮らしたという那須氏の居城

平安時代中期の築城と考えられる那須氏初期の本拠地。春は桜、夏は方形の居館跡(きょかんあと)の水田と周囲の緑が美しい。

那珂川町三輪



伊王野城跡

に-2

多くの石仏と自然が迎える「霞ヶ城」

長享年間(二四八七~八九九)那須氏一族の伊王野資清(すけきよ)が築いた山城。南東の斜面には、ケヤキの大木などの樹林(県指定天然記念物)がひろがっている。

那須町伊王野



芦野城跡

に-2

那須氏領の北端を守り続けた「桜ヶ城」

戦国時代、那須氏一族の芦野氏によって築かれた山城で、築城記念樹と伝わる樹齢約四百年余のコウヤマキ(県指定天然記念物)が植えられている。

那須町芦野



黒羽城跡

に-2

近世山城の面影をよく残す城郭跡

天正四(一五七六)年に大関高増(おおせきたかます)が居城にして以来、明治維新まで近世大名大関氏の本拠となった。桜やあじさいの名所としても有名。

黒羽城址公園/大田原市前田



那須町芦野

に-2

那須氏領の北端を守り続けた「桜ヶ城」

戦国時代、那須氏一族の芦野氏によって築かれた山城で、築城記念樹と伝わる樹齢約四百年余のコウヤマキ(県指定天然記念物)が植えられている。

那須町芦野



黒羽城址公園/大田原市前田

に-2

近世山城の面影をよく残す城郭跡

天正四(一五七六)年に大関高増(おおせきたかます)が居城にして以来、明治維新まで近世大名大関氏の本拠となった。桜やあじさいの名所としても有名。

黒羽城址公園



那須町伊王野

に-2

那須氏領の北端を守り続けた「桜ヶ城」

戦国時代、那須氏一族の芦野氏によって築かれた山城で、築城記念樹と伝わる樹齢約四百年余のコウヤマキ(県指定天然記念物)が植えられている。

那須町伊王野



那須町芦野

に-2

那須氏領の北端を守り続けた「桜ヶ城」

戦国時代、那須氏一族の芦野氏によって築かれた山城で、築城記念樹と伝わる樹齢約四百年余のコウヤマキ(県指定天然記念物)が植えられている。

那須町芦野



那須町伊王野

に-2

那須氏領の北端を守り続けた「桜ヶ城」

戦国時代、那須氏一族の芦野氏によって築かれた山城で、築城記念樹と伝わる樹齢約四百年余のコウヤマキ(県指定天然記念物)が植えられている。

那須町伊王野



ぶらり 散策

中世下野の武士団
ゆかりの墓所で
いのりを捧げる

P 駐車場 fi トイレ

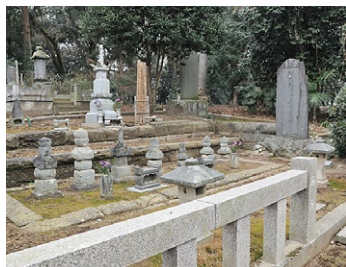


県指定
史跡 益子町上大羽

宇都宮家の墓所

慶長2（1597）年の宇都宮氏の改易後、この地に住む家臣たちが他家へ仕えず、歴代の宇都宮家当主の墓を見守り続け、今に伝わっている。

P O fi X



祇園山天翁院
小山市本郷町1丁目
びょうしよ

小山氏廟所

小山氏の菩提寺である天翁院に眠る累代（るいだい）の墓所。境内には、樹齢400年以上のコウヤマキ（市指定天然記念物）が植えられている。

P O fi O



市指定
史跡 須峯山玄性寺
大田原市福原

那須氏墓碑

江戸時代後期、那須家当主の資礼（すけひろ）が整備した墓碑群。玄性寺（げんしょうじ）では毎年秋に、那須与一にゆかりのある「福原の餅つき唄」（市指定無形民俗文化財）が墓碑の前で奉納される。

P O fi O

栃木県内の出来事

（国内の主な出来事）

年代	
10世紀	藤原秀郷、将門討伐の功により下野・武蔵の国司になる（940年）
11世紀	那須氏の祖藤原資家が神田城を築いたとされる
12世紀	源姓足利氏の祖足利義康が居館を構える（足利氏宅跡） 那須与一、屋島合戦で扇的の射で喝采を浴びる（1185年） 源頼朝が鎌倉幕府を開く（1185年） この頃、氏家公頼が勝山城を築く
13世紀	後鳥羽上皇が討幕の兵を挙げて敗れる（1221年：承久の乱） この頃、佐野国綱が一族の岩崎氏のために清水城を築く 蒙古襲来（1274年：文永の役、1281年：弘安の役） 芳賀高俊が飛山城を築く
14世紀	鎌倉幕府滅亡。建武の新政はじまる（1333年） 足利尊氏が室町幕府を開く（1336年） 小山義政の乱（1380～82年）。 乱の後、小山氏の居城となる祇園城を築城か
15世紀	那須氏一族の沢村五郎資重が烏山城を築く 長沼宗員（皆川氏祖）が皆川城を築く 応仁の乱（1467～77年） 唐沢山城が記録に登場する（1471年） 伊王野資清が伊王野城を築く
16世紀	芦野資興が芦野城を築く（芦野盛泰が築城の説あり） 室町幕府滅亡（1573年） 大関高増、黒羽城を本城とする（1576年） 本能寺の変（1582年） 宇都宮国綱、宇都宮城より多気城へ本拠を移す（1586年） 小田原北条氏滅亡。豊臣秀吉が全国統一（1590年） 小山評定、関ヶ原の戦い（1600年）

佐野市郷土博物館

【所在】佐野市大橋町2047

【問】0283-22-5111【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)毎月末日、年末年始 ※臨時休館日あり【料金】無料(企画展開催時は有料)【駐車場】あり



小山市立博物館

【所在】小山市乙女1-31-7

【問】0285-45-5331【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)第4金曜日、年末年始(12月28日～1月4日)特別整理期間(年1回、10日以内)【料金】無料(企画展開催時は有料)【駐車場】あり



とびやま歴史体験館 [飛山城史跡公園]

【所在】宇都宮市竹下町380-1

【問】028-667-9400【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)年末年始【料金】無料(体験メニューは別途料金あり)【駐車場】あり



さくら市ミュージアム — 荒井寛方記念館 —

【所在】さくら市氏家1297

【問】028-682-7123【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)第3火曜日、展示替え期間、年末年始(12月29日～1月3日)【料金】一般300円(210円)高校、大学生200円(140円)小、中学生100円(70円)※()は20名以上の団体料金【駐車場】あり



大田原市黒羽芭蕉の館

【所在】大田原市前田980-1

【問】0287-54-4151【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日の場合は開館。翌日休館)年末年始【料金】大人300円(200円)小、中学生100円(50円)※()は20名以上の団体料金【駐車場】あり(黒羽城址公園)



那須歴史探訪館

【所在】那須町芦野2893

【問】0287-74-7007【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日の場合は開館, 翌日休館)年末年始(12月28日～1月4日)※臨時休館日あり【料金】大人200円(100円)中学生以下無料※()は20名以上の団体料金【駐車場】あり



百人一首の
きっかけをつくった
宇都宮頼綱

鎌倉時代のはじめ、宇都宮は京都・鎌倉とともに日本三大歌壇と謳われていました。その立役者である宇都宮頼綱(1172～1259)は、和歌をこよなく愛したエリート武士でした。

頼綱は出家して「蓮生」と号し、京嵯峨野の小倉山に居を構えていた頃、当代随一の歌人藤原定家(1162～1241)と親しくなり、和歌の教えを仰いで

いたと言われていました。そして嘉禎元(1235)年夏、頼綱は別邸に貼る色紙に和歌を書いてくれるよう定家に頼みます。定家は古代から当世までの秀歌百首を書いて頼綱へ贈りました。後に定家の息子為家によってこの色紙歌は整理され、「小倉山荘色紙和歌」として「百人一首」の原型になったと言われています。



宇都宮頼綱像(三鈷寺蔵、栃木県立博物館提供)



【表紙写真：左上から】皆川城本丸跡から太平山方面を望む／方丈（足利学校跡）／唐沢山城跡本丸周辺の高石垣／勝山城跡から鬼怒川を望む／黒羽城址公園

「とちぎいにしえの回廊」とは

古くから自然と人間とのかかわりを通じて、人びとの生活の中から生まれ、大切に守られてきた文化財。このプロジェクトは、栃木県内に残る貴重な文化財を7つのテーマ（川と古墳、^{とうさんどう}東山道、中世武士団、日光への道、近代化遺産、おくのほそ道、くらしと水）から紹介することで、文化財という「宝」を知ってもらい、また新たな魅力を発見してもらおうプロジェクトです。

また、専用WEBサイトを開設しました。こちらでは、特集ページのほか、県内の文化財やお祭り・伝統行事の開催情報の提供など、本パンフレットに掲載されていない情報が掲載されています。ぜひチェックしてみてください。



<https://www.inishie.tochigi.jp>

関係連絡先一覧

栃木県教育委員会事務局文化財課
☎028-623-3424

足利市教育委員会事務局文化課
☎0284-20-2230

佐野市教育委員会事務局文化財課
☎0283-25-8520

栃木市教育委員会事務局文化課
☎0282-21-2497

小山市教育委員会事務局文化振興課
☎0285-22-9826

下野市教育委員会事務局文化財課
☎0285-32-6105

宇都宮市教育委員会事務局文化課
☎028-632-2768

さくら市教育委員会さくら市ミュージアム
— 荒井寛方記念館 —

☎028-682-7123

那須烏山市教育委員会事務局文化振興課
☎0287-88-6224

大田原市教育委員会事務局文化振興課
☎0287-98-3768

益子町教育委員会事務局生涯学習課
☎0285-72-3101

那珂川町教育委員会事務局生涯学習課
（那珂川町なす風土記の丘資料館）
☎0287-96-3366

那須町教育委員会事務局生涯学習課
☎0287-72-6565

写真提供・協力者（敬称略）

足利市教育委員会／宇都宮市教育委員会／大田原市教育委員会／大田原市商工観光課／小山市立博物館／佐野市郷土博物館／栃木県立博物館／那珂川町教育委員会／那須烏山市教育委員会／宗教法人本山三鈴寺

発行

栃木県教育委員会事務局文化財課

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田 1-1-20

マップコードとは？



2014（平成26）年3月 第1刷発行
2015（平成27）年7月 第2刷発行
2018（平成30）年3月 第3刷発行
2021（令和3）年3月 第4刷発行

※「マップコード」および「MAPCODE」は（株）デンソーの登録商標です。「マップコード」の使い方については、開発元の（株）デンソーのホームページをご参照ください。

<https://www.denso-communications.jp/mapcode/whats.html>